

もありますね。

だけど、映画っていうものは、いつか終わるものなのです。やな仕事でも「やだな」って思っても終わり、「いいな」って思っても映画つのは終わるものですから、そこで、飛ぶ鳥跡を濁さず、失礼な事をしないで、静かに消えてくつのが……。

永山：—— なんととも言えない魅力ですね。

清水：通り過ぎてく感じですよ。

永山：—— 通り過ぎずに、また野田先生のドキュメンタリー映画が出来上がった暁には錦を飾るといふか、帰ってきていただきたいと思ひます。

清水：ぜひよろしくお祈ひします。

永山：—— 監督も清水さんのものこの街に対して、とてもいい印象をお持ちだということ、今日は伊達市民の方がお集まりだと思ひますけど、伊達市民の方、どのくらいいらしてますか？

壇上から見る限りでは、結構市外からいらして居る方も多しみたいですね。ありがとうございます。

永山：—— 伊達市には、映画館がありませんので、映画鑑賞はしばらくぶりという方もいらっしやるかもしれません。一方で映画が大好きで、今日も観にきましたという方も沢山いらっしやると思ひます。道内では最も早く「爆心」が上映されることになつたんですか？

日向寺：2番目です。

永山：—— 最初はどちらだったんですか？

日向寺：新ひだか町です。

永山：—— ふるさと親善大使をなさっているそうですね。

日向寺：私の親の故郷なんです。

永山：—— 是非ともドキュメンタリー映画は一番目にと意気込みますけど、今日たくさんお集まりいただいてる方に、これから上映されます「爆心 長崎の空」について、監督から、ご紹介などいただけたらと思ひます。

日向寺：本当に今日は、たくさんお集まりいただいてありがとうございます。

内容については、これから観ていただくので、お話しなつてもいいんです。

どういふ風にして、この映画を作ろうと思つたかっつてことだけを簡単にお話ししたいと思ひます。

非常に簡単に言ひますと、長崎という街にとつても魅了されたんです。坂だらけの街で、地形が特別だということ。

キリスト教に関係が深いということ。港町なので、いろいろな文化が混じっているんですね。

まさにチャンポン、長崎の名物がありますが、チャンポンは混ぜ込ませですからね。

もう一つはやはり被爆地であること。それらいろいろな事がミックスされて、それは長崎固有な土地の記憶ではあるんですけど、ここで描いたことは、その土地の固有の記憶というのが枝葉だとすれば、それを切り払つた幹というのは多分どの土地であっても普遍的なものだと思つて居るんです。

私は東北で生まれ育つたこともあって、ある意味ではこれはアフター3.11(東日本大震災)の映画だと意識して作りました。

永山：—— 今、たくさんのキーワードが出てきましたけど、それがアフター3.11に繋がるんですね。

日向寺：はい。

永山：—— 今日の思い出と共に来年、ドキュメンタリー映画を、御三方それから今日いらして居る皆さんと一緒に鑑賞できたらいいなと思ひます。

今日はありがとうございました。

【展覧会情報】

第三回 伊達市噴火湾文化研究所同人展
存在の美学
伊達市噴火湾文化研究所同人展
永山 優子 野田 弘志 廣江 絵美
招待作家
今村 圭吾 小尾 修 松永 翔輝子 松村 卓志
森永 昌司 李 祝剛 渡根 亮
札幌展のみ招待作家
青木 敏郎 石黒 賢一郎 磯江 毅
今井 良枝 大畑 修治 五味 文彦
沢田 光春 水野 暁 芳川 誠

第三回 伊達市噴火湾文化研究所同人展
—伊達展—
2014 NPO法人伊達メセバ協会 創立20周年記念事業
5月18日(日) — 6月3日(火)
■開館時間/10:00~19:00
【会場】だて歴史の杜カルチャーセンター
伊達市換々枝町3-1 TEL.0142-22-1515
●ギャラリートーク 5月18日(日) 15:00~

第三回 伊達市噴火湾文化研究所同人展 +9
—札幌展—
2014
6月21日(土) — 7月6日(日)
■開館時間/9:45~17:30 (入場は17:00まで)
【会場】札幌芸術の森美術館 【会期中無休】
札幌市南区芸術の森2丁目75 TEL.011-591-0090
●ギャラリートーク 6月21日(土) 15:00~
29日(日) 14:00~

観覧無料
《野田弘志ドキュメンタリー映画上映会》
6月1日(日) だて歴史の杜カルチャーセンター(大ホール)
■入場料/一般 1,000円 高校生以下無料
●15:00~16:30 「電のソラノス人 画家野田弘志」上映会
●16:25~17:00 座談会(野田弘志・伊達市市長・清水良雄・ゲスト)
(※) 野田先生ご遺族の御同意のもと開催
12歳未満の年少者の観覧には、親又は保護者の同意・看護が必要ですよ。

観覧料
一般 1,000円(800円)
高校・大学 600円(400円)
小・中学生 400円(200円)
※(1)4歳以下、(2)65歳以上は観覧料無料
【前売チケットの授受のみは(1)0円】
道新アレイガイド 大丸アレイガイド
札幌芸術の森美術館

野田弘志・永山優子
美学対談
2014 6月11日(水)
12:45~13:45
会場/道新アレイD-BOX
【道新本社】札幌市中央区南5丁目3
【入場無料】
●札幌芸術の森美術館1F